

2025年9月1日
イオン株式会社

イオン全店で“地震の揺れから身を守るための訓練”を実施

イオンは防災週間の8月30日から9月5日まで、グループ全店舗・事業所で地震の揺れから身を守るための「シェイクアウト訓練」を実施します。

本訓練は巨大地震・津波発生時の被害軽減と早期事業復旧を目的に、従業員が地震発生時に自らの命を守るための「姿勢を低く、頭や体を守る、揺れが収まるまで静止する」という3つの安全行動を実際に行う訓練です。家庭・職場・学校など、どこにいても瞬時に行動できるよう定期的の実施しています。



(提供) 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議



シェイクアウト訓練の様子

これまでもイオンは、巨大地震や津波を想定した大規模防災訓練を継続的に実施し、情報インフラの整備、施設安全対策、サプライチェーン強化、事業継続向上訓練、外部連携システムの5つの分野で「イオンBCMプロジェクト」を推進してきました。

シェイクアウト訓練は、各店舗・事業所が業務状況に応じて日時を設定し、当日勤務する従業員が業務に支障のない範囲で参加します。訓練は約2分間で「①姿勢を低く ②頭や体を守る ③揺れが収まるまで静止する」の3つの安全行動を実践し、家庭・職場・学校など場所を問わず瞬時に対応できる力を養っています。

これからもイオン、地域社会へのさらなる貢献を目指すとともに今後も地域のみなさまの安全・安心に努めてまいります。

【イオンのこれまでの防災への取り組み】

イオンは、有事の際、地域のお客さまの暮らしを支え、地域のライフラインとなるべく、巨大地震や津波を想定した大規模防災訓練を継続的に実施してきました。また、お客さまの安全確保とともに、店舗が被災した際の早期復旧を実現するために、「情報インフラの整備」「施設における安全・安心対策の強化」「サプライチェーンの強化」「事業継続向上に向けた訓練」「外部連携の強化とシステム」の5分野で「イオンBCM（事業継続マネジメント）プロジェクト」の取り組みをすすめてきました。